

名古屋市瑞穂区高辻町 14-18

2014年9月29日

各位

日本特殊陶業株式会社

**「CEATEC JAPAN 2014」に出展**

日本特殊陶業株式会社（社長：尾堂真一、本社：名古屋市瑞穂区）は、10月7日から11日まで幕張メッセ(千葉市美浜区)で開催されるIT・エレクトロニクス総合展「CEATEC JAPAN 2014」に出展します。『「安心・安全セラミックス」のニットクがあなたの暮らしを支えます』を出展テーマに、半導体分野の製品・技術およびセラミックス関連の様々な製品を展示します。

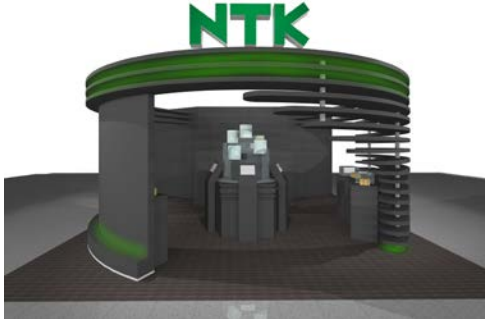
記

**●出展の見どころ****1. 半導体パッケージ・基板関連製品ゾーン**

皆様の生活を見えないところで支えている半導体パッケージ製品を用途例とともにわかりやすく展示し、持続可能な社会の発展に貢献する日本特殊陶業の技術を紹介いたします。特に、樹脂パッケージについては一次接続信頼性を高める新構造提案として、FlatPlug SR®を紹介いたします。パッケージの微細化が進むにつれて半導体の実装難易度がますます高まっておりますが、当社のFlatPlug SR®がお客様の生産性向上および商品価値の増大に貢献します。

**2. テーマ展示「安心・安全な未来社会の実現に貢献するニットクの製品たち」**

セラミックスをコア技術に、新規事業として拡大を目指す「次世代自動車」「環境・エネルギー」分野への取り組みを紹介いたします。「酸素センサ」「水素漏れ検知センサ」などセラミックス技術を使用した各種センサや「セラミックヒーター」などを展示します。

**●ブースイメージ図****■日本特殊陶業株式会社について**

当社は、1936年に創業し、名古屋市に本社を構える総合セラミックスメーカーです。内燃機関におけるスパークプラグ、排気酸素センサにおいては、世界トップシェアを有し、また、半導体部品におけるパッケージ、機械工具、医療用に用いられるバイオセラミックス、産業用セラミックスなど幅広いラインアップを提供しております。世界中に販売・製造拠点を有し、12,000名を超える従業員が世界の皆さまに新たな価値を提供できるよう取り組んでいます。現在は、持続可能な社会における環境エネルギー、次世代自動車、医療などの製品開発にも取り組んでおります。今後も、「ナンバーワンかつオンリーワンのものづくり」を目指し、変革と挑戦を続けてまいります。

**●日本特殊陶業ブースのご紹介**

<http://www.ngkntk.co.jp/company/event/index.html>

以上

**■お問い合わせ先**

広報室 抱井

電話:052-872-5896